

◆ひろふ弘前まんじ札展 6月28日
まで、弘前市の弘前大学資料館で一写
真。

同大付属中学校の3年生約120人が
昨年度の美術の時間に制作。同大が研
究を進める桜の枝を使った「さくら和



紙」を初めて使った。弘前をテーマに
生徒らが街の風景や地元の有名なもの
を、思い思いに色を使い分けて作った。

当時授業を担当した蒔苗靖子美術科
教諭(現津軽中学校在籍)は「生徒た
ちのアイデアに富む作品をぜひ見に来
てほしい」と語った。

※この記事は東奥日報社提供です。この画像は、当該ページに限り東奥日報の記事
利用を許諾したものです。転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。

【問い合わせ先】弘前大学資料館 jm3432@hirosaki-u.ac.jp